

平成29年度「自己評価報告書」

社会福祉法人愛護会  
東水沢保育園

I. 保育目標

- 健康で明るい子ども
- 豊かな心を持つ子ども
- 自分のことは自分でできる子ども
- 他人のことを考え、協力できる子ども
- 何故だろうと考え、物事に疑問を持つ子ども
- 自然に親しみ、愛することができる子ども
- 人の話をしっかり聞き、自分の意思を言葉で話せる子ども

II. 施設運営の重点課題

- 保育内容の充実
- 風の子農園運営
- 分室活用の充実
- 子育て支援活動の推進と地域福祉の向上
- 食育指導の充実
- 職員の資質向上
- 障がい児保育の充実と実践研究活動の促進

評価の基準

A	十分達成されている
B	達成されている
C	取り組んでいるが、成果が十分でない
D	取り組みが不十分である

III. 評価項目と取り組み状況

自己評価項目		評価	取り組み状況
1	保育内容の充実	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年齢発達に応じた指導計画を立案し保育の提供を行い、反省をもとに次に繋げた。</li> <li>・一人ひとりの発達、家庭環境を捉え職員の共通理解をはかり保育を行った。</li> <li>・衛生面、環境等に注意し子どもの興味、関心を引き出すような取組みを心がけた。</li> </ul>
2	風の子農園運営	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・畑を通して成長の様子、色、数、虫など様々な事への気づきにつながっている。</li> <li>・収穫したさつまいもを使ってクラスごとに調理の内容を考え、楽しみながらクッキングをし食することの喜びを体験した。</li> </ul>
3	分室活用の充実	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・普通の民家の雰囲気の特徴で、産休明けからの受け入を積極的に取り組んだ。</li> <li>・高校生の保育体験は長期休みを利用して訪れ、園児と触れ合い、今後の進路にも役</li> </ul>

		る若い人たちに子育ての 尊さを知ってもらう。		立っていると共に子育てに関心を持った。 延べ人数は 132 名で年々増えている。
4	子育て支援活動 の推進と地域福 祉の向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>・延長保育、障がい児保 育など保護者のニーズに こたえる。</li> <li>・地域における子育て支 援の充実・推進に努める。</li> </ul>	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・延長保育は午後 8 時まで行っており保護 者のニーズに応えている。</li> <li>・子育て支援として地域に出向いていくこ とで（訪問保育）地域の方々との交流も出 来ている。様々な活動を取り入れ子どもの 発達を促し、子育て力を育て、保護者が講 師となる活動も取り入れ、交流が深まって いる。</li> </ul>
5	食育指導の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>・食を通して家庭、地域 社会との関わりを深め、 子どもの心と身体の育成 を促す。</li> <li>・風の子農園の野菜を生 かし料理を作る等保育と の連動を持つ。</li> </ul>	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保育参加日では親も一緒に子どもと食事 をする機会とし、子どもの姿や調理方法を 知ってもらった。</li> <li>・文化祭では給食コーナーを設け、試食や 園児の給食を年齢ごとに展示し、保護者、 地域の方々に食育を知らせることができ た。</li> </ul>
6	職員の資質向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各種研修会に参加し保 育力を高める</li> <li>・「たくましい子を生み育 てる保育の実践と研究」 を進める。</li> </ul>	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 4 園共通として「子どもの発達と身体リ ズム運動遊び」として取り組み、講演会、 園内研修に参加した。</li> <li>・ 4 園の 5 歳児がリズム運動交流会を行い 指導の方法や新しいリズムを知る機会とな った。</li> <li>・ 一人一研究はテーマを設け取り組んでい る。</li> </ul>
7	障がい児保育の 充実と実践研究 活動の促進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・発達程度に応じた保育 ができるよう家庭、医師、 専門機関と連携を持ちな がら障がい児保育の充実 をはかる。</li> </ul>	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・障がい児と認定された子はいないが、気 になる子が各クラスにいる。保護者と面談 を行い奥州市の発達支援センターや関係機 関へつなげ、よりよい支援を行った。</li> </ul>